

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	4 環境にやさしい港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 管財課長
基本施策名	06 秩序ある港湾環境づくり		事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7876
個別施策名	18 港湾エリア(臨港地区、港湾区域)を適正に開発・利用する		継続	維持	維持	事業 期間	昭和26年度～継続
事務事業名	07 貸付地の管理					根拠 法令等	
目的	貸付地を適正な状態で利用できるようにします。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
概要	貸付地の適正管理のため巡視を行い、状況把握をします。あわせて、ゴミの不法投棄を防ぐため、必要に応じ防護柵等の予防設置を講じます。					関連 シート	
平成25年度の 実施予定	貸付地を適宜巡視、良好な状態を維持します。						

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	貸付地を適宜巡視し、良好な状態を維持しました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	0	0	0	0	0	(款項目節)
一般会計	千円	0	0	0	0	0	0	
事業会計	千円							(算出計算式)
その他	千円							10%/人×10人=1人
人員費 計	千円	8,582	8,481	8,620	8,716	8,760	43,159	(その他)
正規職員	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	8,582	8,481	8,620	8,716	8,760	43,159	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
巡視の回数(回)	目標	48	48	48	48	48		48	管理第一及び第二係が月2回実施しています。
	実績	48	48	48	48	48			
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
不法投棄の件数 (件)	目標	10	10	10	10	10		10	貸付地にかかる不法投棄の件数をカウントします。
	実績	12	12	12	12	13			
	達成率(単年度%)	×	×	×	×	×			
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○× <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	港湾環境づくりにはゴミ処理は不可欠であり、引き続き成果を維持していく必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				

秩序ある港湾環境づくりに資するため、引き続き適宜巡視と不法投棄物の回収を行い管理地を良好な状態で維持します。